

水俣病は叫ぶ

(22)

水俣病の正体は、明らかになつた。原因もわかつた。真相のすべてが、私たちの前に姿を現わしている。

だが、いまなお、その被害にあっている六十九人の不幸な患者たち。いまとなつては

松水くみ子ちゃんの十七歳の青春も、病院の壁にツメ跡を残して死んでいった船場町吉さんの魂も帰りはしない。

ここに生きる十五年の水俣病の歴史—それは一体なんであるか。

何をなすべきか

恐ろしい病気の発生、汚染される不知火海、工場へ乱入するモップ化した漁民たち。そのドロ沼の中で漁民と警官がいくばくも血を流し、学者と工場、学者と学者が論争を繰り返す。喧嘩する政治。現実に顔をむくむる労働者。その中で不幸な患者たちは、裏面へ、裏面へと圧殺されていったのである。

発生当時、口をふるわし、手足がしびれる奇病のウワサはだれからもなく、漁民の間には流れていなかった。「あいつはたぶん、ヤミシようちゅうをやつたんだ」と笑い話で済まされていた。しかし、い話で済まされていた。しかし、子供たちまで次々に倒れるに及んだ。

患者の人たちの治療費が、金額でなくとも貧窮のどん底にあった。公害負担(国、県、市で均等)が認められたのは三十九年度からであることを患者の皆さんは、ご存じだろうか。第一号発生は二十六年である。実に十一年も長い間、患者は自費で治療を続けていた。

このことは、地方自治の貧困と簡単に片づけるには、あまりにも重要な内容を含んでいる。とくに、それが公害という現に人間の生命が脅かされる事態が発生し、願の繰り返しであった。

人間尊重忘れた政治

自費治療、十一年間も

「笑いば凍りついてしまった。新しい野村町長が四例の奇病患者の報告をしたあと、対策案を設けて聞いたら一度に五十一人もの患者が発見されたという事実。何を物語るのだろうか。漁民の間で相当のウワサがありながら、それを知らなかった水俣保健所の怠慢を私たちは指摘しないわけにはいかない。発見がもっと早ければ、患者の数はもっと少なかったはずである。これは、種々な医師、保健婦不足に悩んでいる現在の保健所につながる問題でもある。

「学問的に結論が出るまで待つていたら人命は、どうなります。現に発生している企業公害には、いつの場合にも高い政治性を持つた住民への救済措置が優先されるべきだ。水俣病には、それがなかった」と怒る細川博士。しかし、水俣では、入鹿山教授が三十六年秋、酢酸工場水銀スラッシュからメチル水銀の結晶を抽出、工場公害であることが学術的にはっきりしたあとに、やっと国は公害負担に踏み切ったのである。

「学問的に結論が出るまで待つていたら人命は、どうなります。現に発生している企業公害には、いつの場合にも高い政治性を持つた住民への救済措置が優先されるべきだ。水俣病には、それがなかった」と怒る細川博士。しかし、水俣では、入鹿山教授が三十六年秋、酢酸工場水銀スラッシュからメチル水銀の結晶を抽出、工場公害であることが学術的にはっきりしたあとに、やっと国は公害負担に踏み切ったのである。

「人間尊重の政治」の片りんすら取材することは出来なかった。水俣病問題で果が打つた手—それは政府に陳情して三十四年七月に水俣市民病院内に専用病棟を、さらに四十年三月湯の尻りハビリセンターを作ったこと、漁業補償(患者見舞い金のあつせん、賠償に乗り出したこと—くらいである。あと国や国会への陳情、願の繰り返しであった。

「人間尊重の政治」の片りんすら取材することは出来なかった。水俣病問題で果が打つた手—それは政府に陳情して三十四年七月に水俣市民病院内に専用病棟を、さらに四十年三月湯の尻りハビリセンターを作ったこと、漁業補償(患者見舞い金のあつせん、賠償に乗り出したこと—くらいである。あと国や国会への陳情、願の繰り返しであった。

「人間尊重の政治」の片りんすら取材することは出来なかった。水俣病問題で果が打つた手—それは政府に陳情して三十四年七月に水俣市民病院内に専用病棟を、さらに四十年三月湯の尻りハビリセンターを作ったこと、漁業補償(患者見舞い金のあつせん、賠償に乗り出したこと—くらいである。あと国や国会への陳情、願の繰り返しであった。

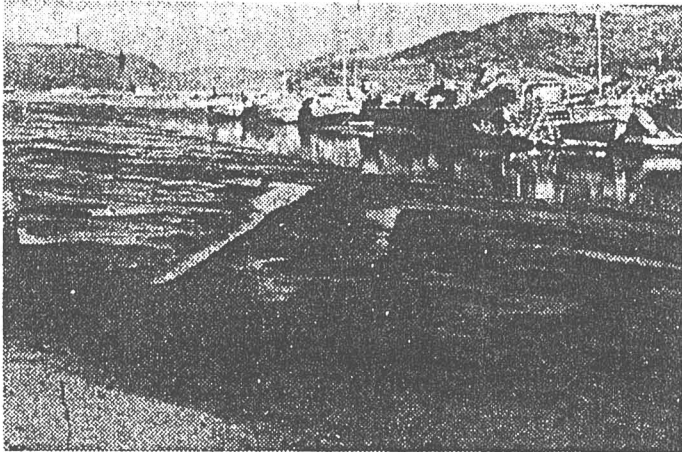
「学問的に結論が出るまで待つていたら人命は、どうなります。現に発生している企業公害には、いつの場合にも高い政治性を持つた住民への救済措置が優先されるべきだ。水俣病には、それがなかった」と怒る細川博士。しかし、水俣では、入鹿山教授が三十六年秋、酢酸工場水銀スラッシュからメチル水銀の結晶を抽出、工場公害であることが学術的にはっきりしたあとに、やっと国は公害負担に踏み切ったのである。

「学問的に結論が出るまで待つていたら人命は、どうなります。現に発生している企業公害には、いつの場合にも高い政治性を持つた住民への救済措置が優先されるべきだ。水俣病には、それがなかった」と怒る細川博士。しかし、水俣では、入鹿山教授が三十六年秋、酢酸工場水銀スラッシュからメチル水銀の結晶を抽出、工場公害であることが学術的にはっきりしたあとに、やっと国は公害負担に踏み切ったのである。

「学問的に結論が出るまで待つていたら人命は、どうなります。現に発生している企業公害には、いつの場合にも高い政治性を持つた住民への救済措置が優先されるべきだ。水俣病には、それがなかった」と怒る細川博士。しかし、水俣では、入鹿山教授が三十六年秋、酢酸工場水銀スラッシュからメチル水銀の結晶を抽出、工場公害であることが学術的にはっきりしたあとに、やっと国は公害負担に踏み切ったのである。

「学問的に結論が出るまで待つていたら人命は、どうなります。現に発生している企業公害には、いつの場合にも高い政治性を持つた住民への救済措置が優先されるべきだ。水俣病には、それがなかった」と怒る細川博士。しかし、水俣では、入鹿山教授が三十六年秋、酢酸工場水銀スラッシュからメチル水銀の結晶を抽出、工場公害であることが学術的にはっきりしたあとに、やっと国は公害負担に踏み切ったのである。

「学問的に結論が出るまで待つていたら人命は、どうなります。現に発生している企業公害には、いつの場合にも高い政治性を持つた住民への救済措置が優先されるべきだ。水俣病には、それがなかった」と怒る細川博士。しかし、水俣では、入鹿山教授が三十六年秋、酢酸工場水銀スラッシュからメチル水銀の結晶を抽出、工場公害であることが学術的にはっきりしたあとに、やっと国は公害負担に踏み切ったのである。



しゅんせつ前の百間港(39年)もうこの真っ黒いドベはきれいに取り除かれている。

はね返ってきたことか。た。会社は配転、合理化を理えしかも肝心の国自体が多くの首で、企業にたつことのみめや庁に分かれて群雄割拠し、責任を労働者と市民に譲渡させるの所在があまりないものである。たが必要であった。労組は、会社とえば原因究明の過程で「有機水の汚染を必要とした。そのスクラムの追究は魚介の分野だから水俣ムから振り落とされたのは、漁民の仕事」(厚生省)「人間の病と患者であったのだ。

「学問的に結論が出るまで待つていたら人命は、どうなります。現に発生している企業公害には、いつの場合にも高い政治性を持つた住民への救済措置が優先されるべきだ。水俣病には、それがなかった」と怒る細川博士。しかし、水俣では、入鹿山教授が三十六年秋、酢酸工場水銀スラッシュからメチル水銀の結晶を抽出、工場公害であることが学術的にはっきりしたあとに、やっと国は公害負担に踏み切ったのである。

「学問的に結論が出るまで待つていたら人命は、どうなります。現に発生している企業公害には、いつの場合にも高い政治性を持つた住民への救済措置が優先されるべきだ。水俣病には、それがなかった」と怒る細川博士。しかし、水俣では、入鹿山教授が三十六年秋、酢酸工場水銀スラッシュからメチル水銀の結晶を抽出、工場公害であることが学術的にはっきりしたあとに、やっと国は公害負担に踏み切ったのである。

「学問的に結論が出るまで待つていたら人命は、どうなります。現に発生している企業公害には、いつの場合にも高い政治性を持つた住民への救済措置が優先されるべきだ。水俣病には、それがなかった」と怒る細川博士。しかし、水俣では、入鹿山教授が三十六年秋、酢酸工場水銀スラッシュからメチル水銀の結晶を抽出、工場公害であることが学術的にはっきりしたあとに、やっと国は公害負担に踏み切ったのである。